



かなりやぐみだより

認定こども園 津田このみ学園

令和4年6月24日(金)

天気や自然の移り変わりに、季節の変化を感じている子どもたち。園の周りの田んぼには水が入り、たくさんのカエルの鳴き声が聞こえてくるようになりました。梅雨時期ならではの自然の様子を子どもたちと一緒に観察していきたいです。



色水遊び！どんな色ができるかな

今、かなりやぐみでは色水ブームが起こっています！毎日、今日は何色の色水を作ろうか楽しみに登園してくる子や、家から色水用にとお花を持って来てくれる子もいます。色水はすりこ木とすり鉢を使い花をつぶして作ります。最初は水の量やすりつぶし方が難しく、きれいな色水を作る事ができませんでした。「水の量はどうか？」と少しヒントを伝えてみると、水の量を調整したり、すりつぶし方を工夫してみたりしながら作る姿が見られました。何度も試していくうちに、「色水は少ない水から作る・水がこぼれないように気を付けながら、力を入れてすりつぶす」という2つのポイントを自分たちで見つけることができました。園庭にある花でたくさんの色の色水を作ると、一つの色を楽しむだけでなく、出来上がった違う色の色水を混ぜ合わせて、色の変化にも興味を持つようになりました。これから、やまももやオシロイバナ・アサガオなど色水遊びにピッタリの花や実が出来始めるので、まだまだ色水ブームは盛り上がっていきそうです！！



おたまじゃくしがやってきた！

畑にできた水たまりを覗いてみると、小さなおたまじゃくしがたくさん泳いでいるのを見つけました！！子どもたちと相談し、かなりやぐみでお世話をすることが決まりました。さっそく年長児が図鑑を広げて調べてくれ、おたまじゃくしは何を食べるのか、水はどうやって変えるといいのかを教えてくださいました。毎日少しずつ大きくなっていくおたまじゃくしに子どもたちも目を輝かせながら「おたまじゃくしってほんまにカエルになるのかな～？」と成長を楽しみにしています。



おわがい

●外遊びが活発になり、着替える機会が多くなります。

子どもが汚れた服を持ち帰った翌日には、新しい着替えの補充をお願いします。

※服や持ち物の名前が薄くなっていないかの確認もお願いします。

